

クマを引き寄せないために…
クマに出会わないために…
もし、クマに出会つたら…
いったい、どんなことに気をつけたらよいのでしょうか？

ツキノワグマとの 遭遇事故を 防ぐために

—ツキノワグマについて、学び、理解し、考え、遭遇事故を防ぐ—





クマってどんな動物？



森に棲むクマは、普段なかなか見ることができませんが、里にも現れることがあります。本来は森林に棲む生き物で、広域的な行動範囲（大人の雄クマの行動範囲は約30～100km²）をもっています。また、多用な環境にまたがって暮らすことから、アンブレラ種と呼ばれます。

※アンブレラ種：行動範囲が広く、かつ多くの生物が必要とする多様な環境を必要とする種で、その種を保全することが、生態系を保全する指標とされる種。

ニホンツキノワグマ *Ursus thibetanus japonicus*

(ツキノワグマの日本産亜種)



※東～東南アジアに広く分布するクマの一一種。

ツキノワグマ（別名アジアクロクマ）は、地域によっていくつもの亜種に分けられている。日本産の亜種はニホンツキノワグマである。

分類：哺乳類 食肉目 クマ科

分布：東～東南アジア

体長：約110～130cm

体重：約50～100kg

※夏場は好きな食べものも少なく、軽いことが多い。

視力：あまりよくないといわれている。

聴力：非常に優れている。

嗅覚：非常に優れている。

性格：基本的におとなしく臆病であるが、突然出会うと攻撃してくる恐れがある。

得意なこと：木登り、水泳 ※走りは人よりも速く、時速40km以上

生息環境：森林

※春：山菜などを食べる。 夏：繁殖期でオスや若い個体の行動範囲が広がる。

活動時期：春～晩秋 積雪時は冬眠 秋：重要な採食期で、冬眠に備え沢山の餌を求めて遠出することもある。

工サ場：沢沿い、ハチやアリの巣のあるところ、ドングリ、ブナの森

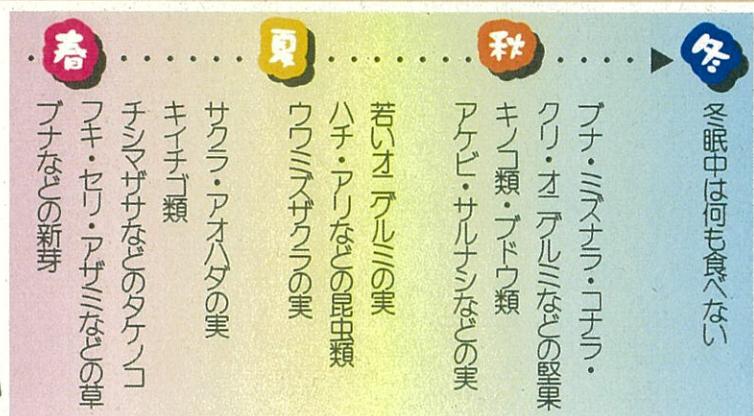
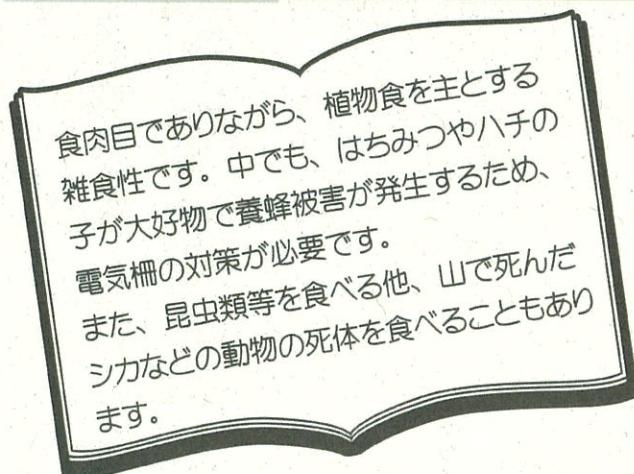


クマは、どんなものを食べてるの？

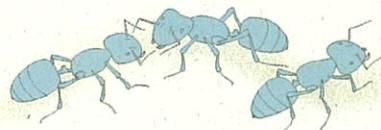


春は、山菜や木の新芽、初夏は、ネマガリタケのタケノコ、夏はウワミズザクラの実、秋は堅果類（ブナ、ミズナラ、コナラ、クリなど）をよく食べます。

特に堅果類が不作の年には、クマは人里に出没しやすくなります。クマ的好む植物と結実する季節をしっかりと理解しておくことも大切です。



クマはなぜ里までやってくるの？



最大の原因是、エサとなる植物、特に堅果類の不作だと考えられています。堅果類の量は年によって大きく変動し、その不作の年の秋に出没が多いことが知られています。また、里山の変化も出没が増えた原因の一つと考えられています。昔、里山の木や草は、薪や田畠の肥料として盛んに利用され、動物と人里とを隔てる緩衝帯がありました。しかし、近年は、人が里山を利用しなくなり、里の近くまでうっそうとした森林が広がり、クマなどの野生動物が里に出てきやすくなりました。





最近、里にもクマがよく出てくるようになりました。クマの出没を予測することはできないのですか？

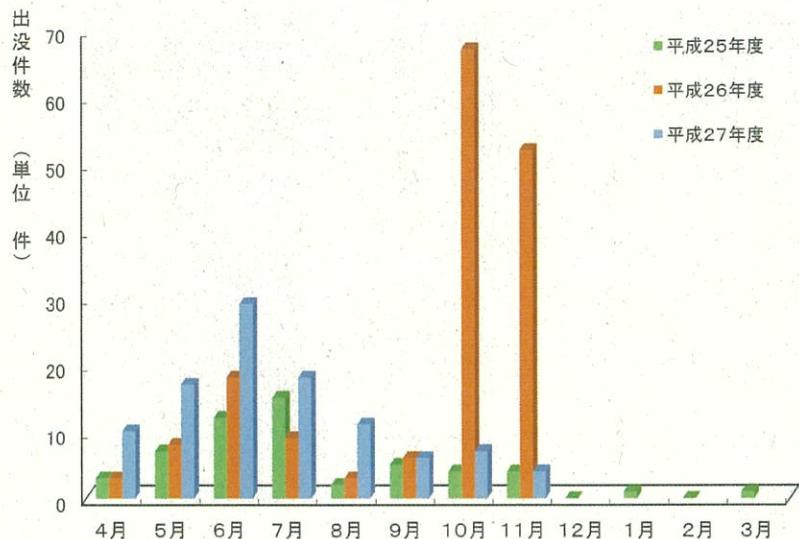


クマの行動に関して、各方面で研究されていますが、個体差もあり予測は難しい状況です。ただし、秋の大量出没については、堅果類の豊凶と相關関係があることが分かっており、調査結果の情報提供をしています。



毎年堅果類の豊凶調査を行い、
秋の大量出没の予測を行って
います。

結実状況	H25	H26	H27
ブナ	凶作	凶作	不作
ミズナラ	不作	凶作	並作
コナラ	不作	不作	不作



クマと出会いがない、遭遇事故にあわないためにどうすればいいの？

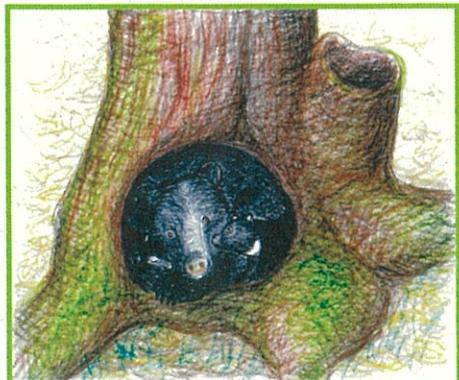


まず、クマのいる場所に近づかないために、

- ①クマの餌となる植物がある場所に、特に実のなる時期にはその近くに行かない。
- ②クマの出没情報のあった場所の近くには不用意に近づかない。
- ③クマと出会いやすい時間帯の屋外での行動を控えるようにする。

また、クマの棲息する場所に入る場合は、

- ④鈴を鳴らすなどクマに自分の存在を知らせる。
- ⑤聞き慣れないなり声を聞いたら先に進まない。
- ⑥クマの残した糞や新しい爪痕など、フィールドサインを見逃さない。
- ⑦見通しのきかない登山道や山林内では、周囲の情報に注意をはらう。



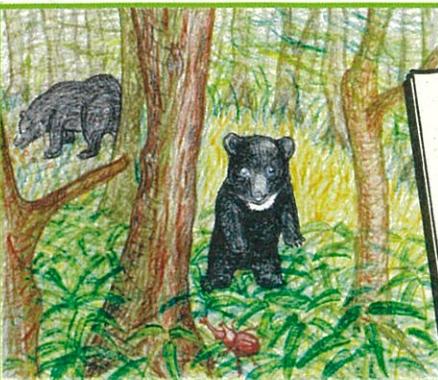
木の洞や山中の小屋に潜んでいる
こともある。



日暮れ時から翌日の明け方までは、
クマの行動が活発化する。



曲がり角、沢沿い、藪の近くや
藪の中、雨の日などは、人も
クマも気づくのが遅れる。



食べ跡を見つけたら、すぐに立ち去り、近づかない。食べものに執着しているときは、その場に長く留まったり、再度戻ってくることも！

子グマを見かけたら速やかに離れる。
親グマは子グマを守ろうと攻撃的になるので危険。



音で人がいることを知らせる

- ・鈴をつける
- ・時々笛を吹く
- ・空のペットボトルをたたく
- ・歌を歌う
- ・手をたたく
- ・ラジオをならす

五感を働かせて周りの情報収集をする

目で見る、音を聞く、においを感じることで、自然の中の様々な情報を集める習慣を培うことも大切です。

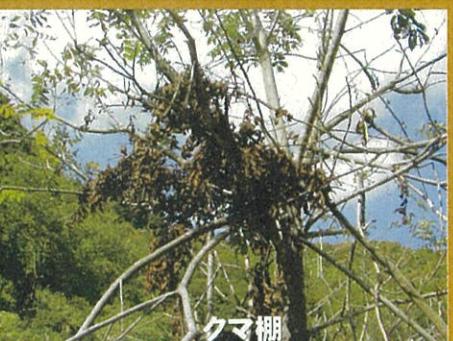
フィールドサインを知る



クマの巣
木の実の種が多い。たとえ季節により異なる。



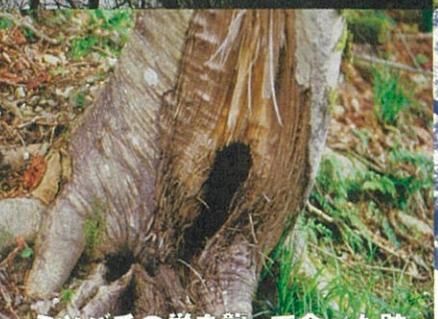
たくさんのクマ棚



クマ棚



クマはぎ跡
クマは上から下へ、シカは下から上にはく



ミツバチの巣を襲って食べた跡



アシウスキの巨木の根元に
できた洞を巣穴に利用



フナに残る新しい爪痕
3~4本の線が平行につく



フナに残る古い爪痕



里にクマを寄せ付けないためにはどうすればいいのですか？



①誘引物（家庭ごみ、柿など）の除去・囲い込み

- ・家庭ごみを外に置かない、ごみ出し場所を金属ケースで囲む等、ごみの管理を行う。
- ・野外活動施設では、ごみが放置されていないか等の点検・管理を徹底する。
- ・趣味で行っている養蜂箱はまとめて電気柵で囲む。
(可能な限り、クマの出没が予想される集落付近から遠ざける。)
- ・庭や畑にある柿の木などは、電気柵で囲んだり、トタンを巻く等の対策を行う。収穫されず管理されていない果樹は、可能な限り伐倒して除去する。
- ・家庭菜園のコンポストや家畜、ペットの餌などの管理に注意する。

②農地・果樹園等への出没防止対策

- ・放棄果樹や廃棄された農産物、収穫された農産物の残りが誘引物とならないように、適正に処理する。
- ・農地や養蜂場は、必要な場合には電気柵で囲うなどの対策を行う。

③進入経路の除去

- ・住宅、農地周辺の見通しの悪い藪は刈り払う。



野外に捨てられた果物や野菜クズに引き寄せられる



放置された果樹は、お腹をすかせたクマの恰好の餌場



電気柵による防御を進める

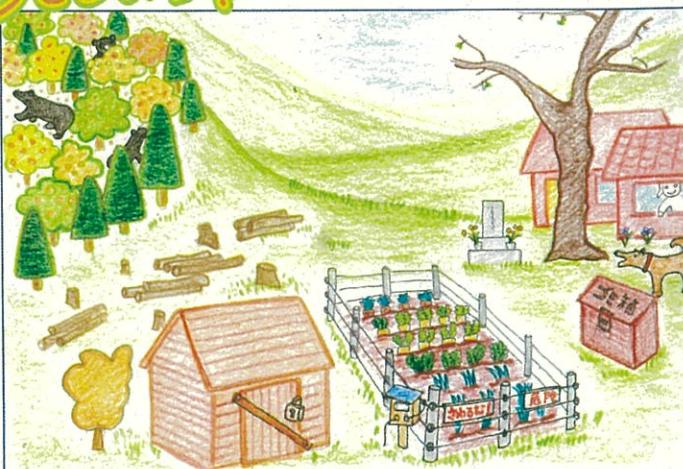


藪を刈り払う



里山の利用は、人と獣のすみわけへの第一歩

どこがちがうでしょう？





クマを見かけたらどうすればいいの？（離れたところにいる場合）



離れた所にいて、クマが気づいていないようなら、慌てず落ち着いて、大声を出さず、クマから目をそらさないようにして、動きを見守りながらゆっくりその場を立ち去りましょう。クマがこちらの存在に気づいているようなら、背を見せせず、ゆっくり後退しましょう。



もしクマが近づいてきたらどうすればいいの？（こちらに向かってきた場合）



背を見せせず、ゆっくり後退します。それでも襲つてきたら、クマとの間に障害物がくるようにします。

回避できない場合は、首の後ろを手で覆ってうつぶせになって、顔やお腹などの弱い部分を隠します。クマは食べようと襲うのではなく、ある程度傷つけたら立ち去るので、怪我を最小にするようにします。杭や棒など堅いものを持っているときは、それを使って立ち向かって撃退した例もありますが、危険が伴います。死んだふりはむしろ危険です。

滋賀県のクマ

滋賀県のクマは全てツキノワグマです。

日本には北海道にヒグマ（エゾヒグマ）、本州から四国にツキノワグマ（ツキノワグマの日本産亜種）が棲息しています。ツキノワグマは、遺伝的特徴が異なるいくつかの個体群があり、滋賀県には白山・奥美濃地域個体群と北近畿東部地域個体群が棲息しています。



エゾヒグマ

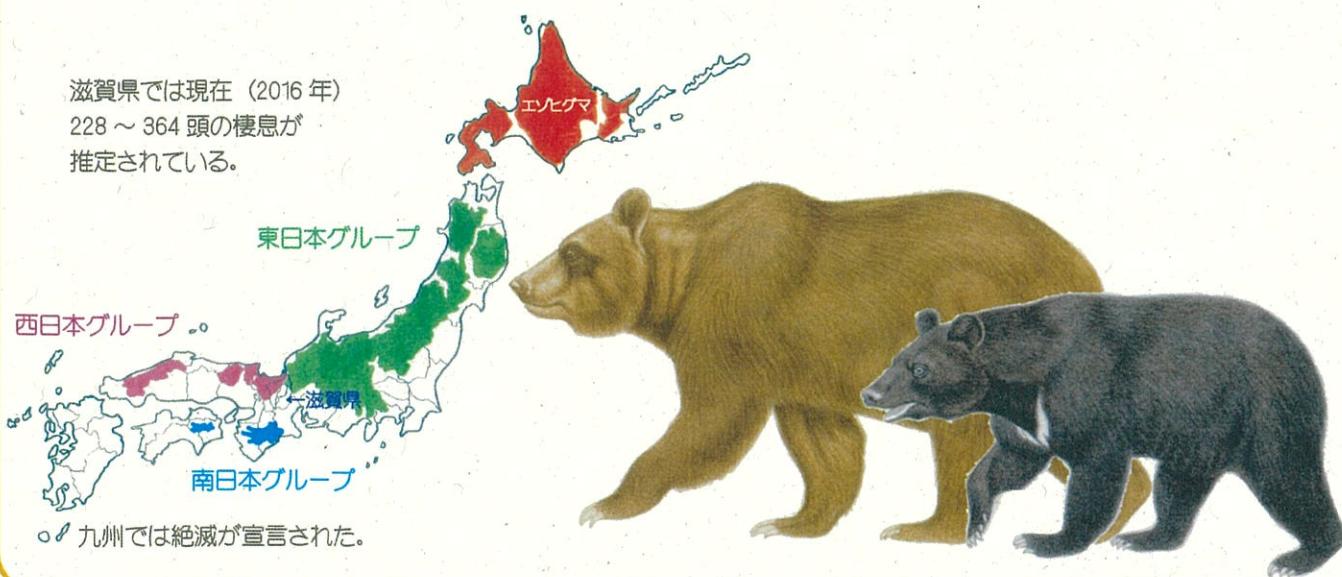


ツキノワグマ

滋賀県版レッドデータブックでは、存続基盤がせい弱な「希少種」として、掲載されています。

滋賀県では現在（2016年）

228～364頭の棲息が
推定されている。



滋賀県の取り組み

滋賀県では生息状況把握のため、継続的にモニタリング調査を実施しています。また、堅果類（ドングリ）の豊凶調査により、秋期の餌不足による大量出没の予測を行い、情報提供をしています。さらに、危険性の度合いに応じた対応を整理した出没対応マニュアルを作成するとともに、ツキノワグマの出没情報や対応に関する各種の情報提供を行っています。
(滋賀県自然環境保全課HP. 野生鳥獣の保護管理の推進・狩猟の適正化)
また、各市町においても、ツキノワグマの出没に関する情報提供が行われています。

クマの出没情報サイト

(大津市) クマの出没に注意してください！！

<http://www.city.otsu.lg.jp/soshiki/025/1612/g/1390705956292.html>



(米原市) ツキノワグマ目撃情報

http://www.city.maibara.lg.jp/soshiki/27-3-6-0-0_6.html



(高島市) メール配信サービス リアルタイム高島 バックナンバー

<https://service.sugumail.com/takashima/member/portals/>



この他に、長浜市の「安全安心メール配信システム」にご登録いただくと、
出没時にメールで情報を届けします。

人家近くで目撲した時!



直ちに警察、市町役場に連絡して下さい。
付近住民等への注意喚起、パトロール等、
迅速に対応できます。

●連絡すること	
いつ	目撃時刻
どこで	目撃場所
どれだけ	目撃頭数
どこへ行った	移動方向
その他	どれくらいの大きさ 何をしていたか
通報者情報	氏名、住所、連絡先

指導助言者：村上興正 鳥居春己 高柳敦 福原守 伊藤哲治

イラスト：今森洋輔 河村良子 糴貝あゆみ

デザイン：清水美里

写真提供：名和明 栗田俊栄 河辺裕美子 グリーンウォーカークラブ

編集・発行

滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課 〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号
TEL) 077-528-3483 FAX) 077-528-4846 E-mail) dg00@pref.shiga.lg.jp